

第2普通科中隊訓練検閲

6月5日(水)から17日(月)
にかけ、第2普通科中隊(中隊長
米澤2佐)は中隊訓練検閲を受閲
した。

約2週間に及ぶ中隊訓練検閲
を実施し、演習場に集結状況下
で長期に亘る野営の中、夜間行
進や至近距離射撃、AC-TES
Cなど、多くの作戦準備を中
隊一丸となって完遂し、中隊長
の統率の下、最高練度の状態で
戦闘行動能力を存分に発揮し、
中隊訓練検閲の任務を見事に完
遂した。



11TH Infantry Regiment
おじろわし
11

【発行所】
普通科友の会

【協力】
第11普通科連隊
第1科広報班

【印刷所】
(株)フロンティア印刷

(第1面)
「第2普通科中隊訓練検閲」
「第3普通科中隊訓練検閲」
「AC-TES C」

(第2面)
「各中隊訓練」
「能力構築支援」
「豪州主催国際射撃競技会」

(第3面)
「北海道拳法選手権大会」
「全自衛隊拳法富士山大会」
「全日本銃剣道優勝大会」
「銃剣道能美大会」
「補助担架員養成教育」
「最先任上級曹長交代式」
「チーフWAC紹介行事」

(第4面)
「師団創隊記念行事」

(第5面)
「レンジャー養成教育」

(4・5面)
「令和元年度春季演習場定期整備」

(第6面)
「第39回千歳JAL国際マラソン支援」
「千歳機甲太鼓演奏支援」
「自衛官候補生課程修了式」

(第7面)
「人事だより 定期昇任」
「定年退官者紹介」
「普通科友会コーナー」

(第8面)
「NET99便り」
「連隊ホームページ紹介」
「担当者の独り言」

連隊行事予定

【7月】
・隊内生活体験
(千歳市役所・北ガス)

【8月】
・駐屯地盆踊り
・富士総合火力演習

【9月】
・11連隊創立記念行事

第3普通科中隊訓練検閲

6月24日(月)から26日(水)

にかけ、第3普通科中隊(中隊長
三田1尉)は中隊訓練検閲を受閲
した。

第71戦車戦闘団に配属され
た装甲戦闘車化中隊としての中
隊の任務の他、配属された戦車
小隊と密接に連携し戦車戦闘団
の防御・攻撃を補完した第3普
通科中隊は、各小隊・各分隊ご
とに付与された数々の任務を、
中隊長を中心として、隊員各々
が役割を自覚した行動により任
務を見事に完遂した。



AC-TES C

連隊は、6月7日(金)から17日(月)までの間、
機械科部隊戦闘訓練評価支援センター方式(AC-TES
C)による訓練を実施した。

期間中、普通科友の会の皆様や千歳市職員、オピニオ
ンリーダー、防衛・駐屯地モニターの方々に訓練を見学
して頂き、部隊訓練への理解を得ることが出来た。





第3中隊
機関銃射撃



第2中隊
至近距離射撃



第1中隊
FV単車訓練



本管中隊
RCV射撃



各 中 隊 訓 練

各中隊は年度明けから各種中隊訓練を実施した。各種部隊装備火器の射撃をはじめ、F V（装甲戦闘車）による乗下車戦闘訓練や夜間行進訓練など、部隊行動の基礎となる基礎戦闘能力の維持・向上を目的とした訓練を行った。



重迫中隊
縮射弾射撃



第6中隊
拳銃射撃



第5中隊
FV射撃



第4中隊
手榴弾投擲



豪州主催国際射撃競技会

4月23日（火）から5月3日（金）にかけ、豪州で実施された国際射撃競技会に、連隊から重迫撃砲中隊畠山毅一3曹が参加し、個人総合世界第10位（陸自選手で第1位）という素晴らしい成績を残し、戦闘射撃部門で団体3位入賞に大きく貢献した。

競技会には指導部で2中隊 嵐嶽康彰1曹、4中隊 角谷俊3曹、本管中隊 杉山和樹3曹が参加し、日本チームの上位入賞を果たすため、全力で支えた。



世界第10位！
重迫中隊 畠山毅一3曹

能 力 構 築 支 援

5月24日（金）から5月30日（木）の間、第6普通科中隊長高正3佐以下5名の隊員が、マレーシア軍に對する、災害救援分野の能力構築支援を行った。

マレーシア、ポートクラン寄港中の海上自衛隊護衛艦「いずも」の艦上において、人命救助システムの展示等を実施し、海外勤務の経験、外国軍隊の研修による士気の向上及びマレーシア軍の能力向上に大きく貢献した。



6中隊 吉田明弘1曹

6中隊 高正秀基3佐

本管中隊 富樫信2曹

6中隊 阿部啓二3尉

6中隊 大田竜廣2曹

北海道拳法選手権大会 全自衛隊拳法富士山大会

第十一普通科連隊拳法訓練隊は、六月十五日（日）に第三十五回北海道拳法選手権大会及び六月三十日（日）に第十三回日本拳法富士山大会に出場した。



準優勝 重迫中森翔弥(曹)

北海道拳法選手権大会では5中隊前田裕斗2曹が優勝、重迫中隊森翔弥3曹が準優勝という輝かしい成績を残し、富士山大会は順調に駒を進めて迎えた準々決勝で、0-1とあと一歩という場面で惜敗し、ベスト8となり敢闘賞を受賞した。



全日本銃剣道優勝大会

第十一普通科連隊銃剣道訓練隊は、四月

二十一日（日）日本武道館で行われた第六十三回銃剣道全日本優勝大会、及び六月九

日（日）石川県で行われた第六十二回銃剣道能美大会に出場した。

全日本優勝大会では

二回戦進出、能美大会は一回戦敗退に終わり、両大会ともに結果を残せなかつたものの、その悔しさを次なる大会への原動力として、隊員らは再び高みを目指す。



補助担架養成教育

連隊は、5月8日（水）から5月29日（水）の間、補助担架養成教育を実施した。

各中隊の補助担架要員に対して、蘇生法や第一線救護等の教育を実施し、様々な傷病等に対する対処要領を演練し、技術の向上・習得を図った。

本養成教育により補助担架要員として必要な知識・技能を習得し、救急法検定等により連隊隊員各個への普及を実施し、連隊の救命率向上を担う。



ちびっこランド

グランテラス

四月五日（金）最先任上級曹長交代式及び、チーフWAC紹介行事が行なわれた。平成二十七年四月からの四年間、連隊最先任上級曹長として連隊を牽引してきた吉田剛准陸尉（写真上）が、七月の定年退官に伴い下番となり、第一中隊から渡邊欣浩准尉（写真中央）が第四代連隊最先任上級曹長に上番した。

合わせてチーフWAC紹介行事も取り行なわれ、本部管理中隊中島麻莉絵二曹（写真下）が連隊隊員を前に、チーフWACとしての決意を述べた。



最先任上級曹長交代式 チーフWAC紹介行事

師団創隊記念行事



5月26日（日）第7師団創隊64周年・東千歳駐屯地創立65周年記念行事が行われた。

晴天に恵まれた中で滞りなく各記念行事は進行し、駐屯地を訪れた多くの来場者は様々なイベントを楽しんだ。

連隊隊員も記念パレードや装備品展示、機甲太鼓の演奏等、記念行事の盛会を担う支援を行い、自衛隊への理解と協力を得る為、又、自らの家族との親睦を深める為、有意義な一日を過ごしていた。



演習場定期整備

第2戦闘射場整備
(1中隊)



勇舞沢整備
(2中隊)



日（月）までの間、令和元年度春

化を図るため、それぞれの受け持
確実な安全管理の下、隊員一人一
遂した。

を実施し、同じ食材を中隊ごとに
で対抗戦を行ない、炊事を担当し
を駆使して腕をふるった。

議院議員和田義明様が演習場整備
している整備への理解を深める為、
懇親会にご参加頂き、自衛隊への



至近距離射場整備
(3中隊)



12号道整備
(4中隊)



和田衆議院議員
整備激励



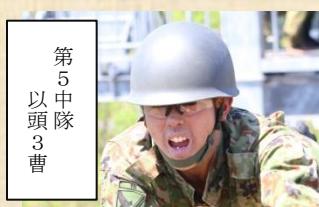
北洋銀行

山三ふじや

レンジヤー養成教育

五月十一日（金）から第7師団レンジヤー養成教育が開始された。連隊からは左記の七名が参加し、己の限界に挑んでいる。

体力の限界を超えた先の精神力・気力が試されるレンジヤー養成教育を全員無事に修了する事を願っている。



北ガス

プエルダホーム

令和元年度春季

人命救助システム倉庫外幕張替え
(本管中)



西体育館整備
(本管中)



第1戦闘射場整備
(5中隊)



四の台整備
(6中隊)



第1戦車道整備
(重迫中)



連隊は5月8日（水）から13季演習場定期整備を実施した。

各中隊は、演習場の更なる道場ち区域の整備任務に取り掛かり、人が整齊と行動して整備任務を完

期間中、連隊炊事競技会の予行メニューを決めて調理する新方式た隊員らは、自らの独創性や技術

また、5月11日（土）には衆の激励に訪れられ、隊員らが実施作業の一部を体験された。夜には親睦と理解を得た。





千歳機甲太鼓は、本誌の記事にもある師団創隊記念行事、第39回千歳JAL国際マラソンや、第69回全道商工会議所大会懇親会において演奏支援を実施した。打ち手の一糸乱れぬ迫力の演奏に、訪れた来場者からは大きな拍手が贈られ、各種支援の盛会と自衛隊への理解が図られた。

千歳機甲太鼓演奏支援

第39回千歳JAL国際マラソン支援

6月2日（日）千歳市体育協会主催による、第36回千歳JAL国際マラソンが開催され、本部管理中隊（中隊長田原1尉）の隊員による給水支援、救護支援、通信支援が実施された。

晴天の清々しい気候の中、国外からの参加選手を含む1万人以上のランナーが緑溢れるコースを駆け抜け抜けた本大会。

その運営を影から支えるべく、隊員らはそれぞれの任務を果たし、大会の盛況に大きく寄与した。



自衛官候補生課程修了式



6月29日（土）東千歳駐屯地西体育館において、自衛官候補生課程修了式が執り行われた。

式は、千歳市長代理塩屋十三様をはじめ、多数のご来賓・御家族の皆様にご参加頂き厳正に進められた。執行官である第11普通科連隊長宮内1佐から一人一人に修了証書が手渡されると、一つの大きな節目を迎えた自衛官候補生らは、教育を修了した喜びと共に、期待や不安が交差する面持ちで修了証を受け取り、自衛官となる決意を新たにした。

平成最後の入隊式から令和最初の修了式という時代の移り変わりを経て、約三ヶ月に及ぶ様々な教育を乗り越えた50名の自衛官がここに誕生した。

自衛官としての基礎教育を学んだ彼らは、それぞれの部隊の専門技能を身に付けるため、更なる旅立ちを迎える。



		定期昇任																						
		幹部					一等陸曹																	
		二等陸佐		二等陸尉		一等陸尉		二等陸尉		一等陸曹														
(6普中)	(2普中)	(本管中)	(准陸尉)	(重迫中)	(准曹)	(三等陸尉)	(6普中)	(5普中)	(4普中)	(3普中)	(2普中)													
平野 裕一	片山 和紀	藤井 大輔	畠山 武彦	生駒 義幸	正義	若菜	齊藤	中田	中嶋	片岡	坂本	北川	有川	松浦	谷	小林	健人	健司	米澤	剛	一等陸曹	(1普中)		
(3普中)	(3普中)	(2普中)	(2普中)	(1普中)																				
宮崎 龍次	小林 孝則	福島 暁	木村 大輔	山本 涼太	奥山 耀舜	館澤 悠飛	早川 高野辺誠二	西尾 賢	岸本 義隆	富樫 幸寿	渡邊 洋士	胡居 善朗	角谷 俊	柵山 隆憲	佐藤 貴文	宮下 混太	上野 悟	加治 千明	湊 隆之	古東 日吉	畔上 貴幸	道下 日吉	玉野 幸一	友和
陸曹長 (本管中)	准陸尉 (准曹)																							

人事だより

令和元年7月1日付

(重迫中)	(6普中)	(5普中)	(4普中)
(重迫中)	(6普中)	(5普中)	(4普中)
(重迫中)	(6普中)	(5普中)	(4普中)
(重迫中)	(6普中)	(5普中)	(4普中)

定年退官者紹介



永年の勤務
お疲れ様でした
新天地でのご活躍を
期待しています



3尉 寺本昌宏
(平成31年4月15日付)

普通科友の会令和元年度事業計画

一、会員及び家族並びに11連隊との相互の親睦

- 11連隊と会員合同パークゴルフ大会
9月下旬予定
- 11連隊創隊記念行事の共催 9月
- 観楓会(11連隊参加) 焼肉パーティー
10月予定
- 年末行事の共催 12月
- 新年交礼会 令和2年1月

二、部隊行事への積極的参加支援

- 11連隊定年退官者花束贈呈
(普友会入会者)
- 各種競技会の激励の実施
- 千歳機甲太鼓の支援
- その他諸行事の参加

今年度も皆様方のご支援・ご協力

宜しくお願いします

普友会 事務局長 山下 明生

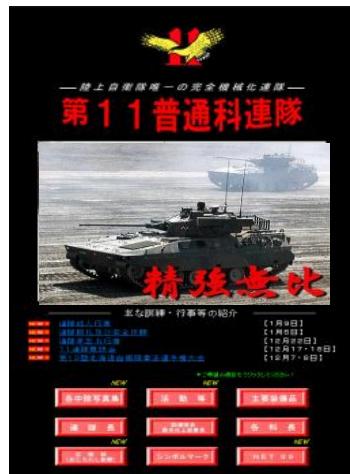
ANA

弘済企業

アサヒビール園

NET99便り

夜明け前が一番暗い



連隊ホームページ

パソコン・スマートフォンで11連隊の事が分かる!
上の画面が目印↑
第11普通科連隊ホームページへアクセス!
※逐次更新中!!

11普連ホームページ
QRコード担当者
山川

かりゆし58の「さよなら」という楽曲に、「僕が生きる今はもつと生きたかった誰かの明日かもしれないから」という歌詞があります。理不尽な事件や事故、重い病などで命を落とす方がいると、いう事を肝に銘じて、私達は今を大切に生き抜いていかなければなりません。業務や暮らしに追われる日々の中で、「今を大切に生きる」ということに実感を持てないかもしれません。悔いの無い毎日を過ごすことも難しいかもしれません。「万が一」がいつ訪れるか解らない限り、「行ってきます」「さよなら」など、たとえ一時の別れでも笑顔で挨拶を交わし、相手に笑顔の記憶を残したいものであります。

困難や、辛い苦しみに陥ったとき、そこからどんなに抜け出そうとしても状況が悪くなつていくことは、良くあることです。これ以上無いと言えるほど悪い状況になつたとき「もう、いいや」とあきらめてしまう方もいます。しかし、その暗闇の先には、夜明けが傍(そば)まで届いていないことがあります。・・・ただ、そのことに気がついていないだけなのです。

「明けない夜はない」という言葉もあるように、本当に苦しむなつたとき、そこにある光を探す方法を見つけてください。

「人は一人では生きていけない(支え合つて生きている)」と言います。その光を手にするためには、時として人の手を借りることが必要なこともあります。もし、その事にためらうのであれば、いつの日か誰かにその恩を返すことでも「帳尻が合う」ことになるはずです。

今、どん底の暗闇の中でもがいでいる方がいるとすれば、それは、「夜明け前」でもあります。そして、光も又すぐそこにきているのです。

NET99
相談員 後藤幸夫

NET99へのお申込みは
TEL.011-572-9900(受付0900~2200)
メール:net99@mbr.nifty.com
※直接相談員へどうぞ
11普連OB 後藤幸夫

千歳市開発振興部

ecoahaus